

塾人社 四択問題【理科2分野 天気 2】

設問 1	空気中に含むことの出来る水蒸気量には限度がある。では、含むことの出来る水蒸気の最大量を何と言う。	
選択肢	1	完結水蒸気量
選択肢	2	満タン水蒸気量
選択肢	3	飽和水蒸気量
選択肢	4	限界水蒸気量
正解		
解説		

設問 2	設問1の最大量は、温度(気温)により変化するが、正しい関係を示しているのはどれ。	
選択肢	1	温度が上がれば、量は増える
選択肢	2	ある温度までは変化するが、その後は変化なし
選択肢	3	温度が上がれば、量は減る
選択肢	4	どの温度でも一定
正解		
解説		

設問 3	霧(きり)についての説明で正しいのはどれ。	
選択肢	1	空気中の水蒸気が、凝結して付着したもの
選択肢	2	空気中の水蒸気が、凝結して空中に浮いているもの
選択肢	3	空気中の水蒸気が、直接氷の結晶になるもの
選択肢	4	木に穴をあけるもの
正解		
解説		

設問 4		空気中の水蒸気の一部が凝結し始める、つまり、水蒸気が小さな水滴になる温度を何と言う。
選択肢	1	融点
選択肢	2	露点
選択肢	3	沸点
選択肢	4	満点
正解		
解説		

設問 5		気温と湿度の変化は、ちょうど逆になります。その関係を示したものはどれ。
選択肢	1	気温は谷型、湿度は山形
選択肢	2	気温は山型、湿度は谷型
選択肢	3	気温は谷型、湿度は山型
選択肢	4	気温は山型、湿度も山形
正解		
解説		

塾人社 四択問題【理科2分野 天気2】

設問 1	空気中に含むことの出来る水蒸気量には限度がある。では、含むことの出来る水蒸気の最大量を何と言う。	
選択肢	1	完結水蒸気量
選択肢	2	満タン水蒸気量
選択肢	3	飽和水蒸気量
選択肢	4	限界水蒸気量
正解		3
解説	1立方メートルの空気中に含むことの出来る水蒸気の最大値のことだよ。	

設問 2	設問1の最大量は、温度(気温)により変化するが、正しい関係を示しているのはどれ。	
選択肢	1	温度が上がれば、量は増える
選択肢	2	ある温度までは変化するが、その後は変化なし
選択肢	3	温度が上がれば、量は減る
選択肢	4	どの温度でも一定
正解		1
解説	飽和水蒸気量は、温度(気温)が高いほど増加する。つまり暑い時ほど、空気中には多くの水蒸気を含むことが出来るんだね。	

設問 3	霧(きり)についての説明で正しいのはどれ。	
選択肢	1	空気中の水蒸気が、凝結して付着したもの
選択肢	2	空気中の水蒸気が、凝結して空中に浮いているもの
選択肢	3	空気中の水蒸気が、直接氷の結晶になるもの
選択肢	4	木に穴をあけるもの
正解		2
解説	1は、露(つゆ)。3は、霜(しも)のことだね。	

設問 4		空気中の水蒸気の一部が凝結し始める、つまり、水蒸気が小さな水滴になる温度を何と言う。
選択肢	1	融点
選択肢	2	露点
選択肢	3	沸点
選択肢	4	満点
正解		2
解説		2は、ろてんと読む。1の融点(ゆうてん)は、固体が液体になる温度。3の沸点(ふってん)は、液体が気体になる温度でしたね。

設問 5		気温と湿度の変化は、ちょうど逆になります。その関係を示したものはどれ。
選択肢	1	気温は谷型、湿度は山形
選択肢	2	気温は山型、湿度は谷型
選択肢	3	気温は谷型、湿度は山型
選択肢	4	気温は山型、湿度も山形
正解		2
解説		気温が上がる。飽和水蒸気量が増える。空気中の水蒸気の占める割合が減る。湿度は下がる。この流れを理解しようね。